

## 春の学生おぢばがえりに一人でも多くの学生をおぢばへ!

期 日◆立教182年3月27日(前夜祭)・28日(木)

内 容◆式典:28日午前10時 本部中庭「真柱お言葉」

直属アワー:28日式典後～午後4時迄(別席の時間を設けます)

前夜祭:27日(夕づとめ後～午後9時)

対 象◆高校生(新一年生を含む)・大学生・短期大学生・専門学校生・大学院生など

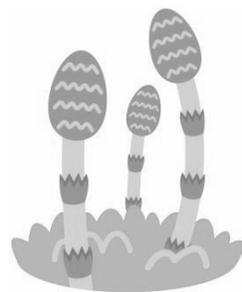
主 催◆春の学生おぢばがえり実行委員会  
天理教学生担当委員会

問合せ◆学生担当委員会事務局(0743-63-2489)

**大阪教区記念祭** 4月9日(火)午前10時執行  
大阪教務支庁にて  
**記念講話 本部内統領 宮森与一郎**

住所：大阪市天王寺区小宮町 9-18 ☎06-6771-6463

JR 大阪環状線(桃谷駅下車：徒歩 10 分)駐車場：有 周辺 P 有



## 春の献米

3月23日迄に、各組長へ届けて下さい



## 全教一斉ひのきしんデー

**4月29日**(みどりの日)午前8:30～11:30

会場 松原中央公園 (除草・清掃)

- ・テラス前:献血ひのきしん(午前・午後)
- ・軍手などは各自で用意してください
- ★小雨決行(献血は雨天でもあります)

## 支部活動連絡版

### ◎布教部

#### 定例にをいかけデー

3月28日(木)13時～14時

河内松原駅前 交番横広場  
神名流し・路傍講演・チラシ配り・  
ごみ拾い etc

服装:自由 チラシは各自でお持ち  
ください。路傍講演用のフリップ  
(原稿)は用意しています。

### ◎婦人会

#### \* 支部婦人会例会

3月30日(土) 松繁分教会 午後1時  
半～ 神名流し、おかきさけ拝読、女  
鳴り物練習

担当)森繁礼子

☎333-5001

### 天理教婦人会創立110周年記念第102回総会

#### ○式典

【日時】 立教183年(2020年) 4月19日(日) 午前10時

【場所】 天理教教会本部中庭 南・東礼拝場前 西境内地

#### ○記念行事

##### ・天理教婦人会創立110周年記念講演会

【日時】 立教183年(2020年) 4月19日(日) 午後1時

##### ・天理教婦人会創立110周年記念

「パワー結集! よろこびのパレード」

【日時】 立教183年(2020年) 4月18日(土) 夕づとめ後



### 天理教婦人会創立110周年 会員決起の集い

～きっとみつかる 今の自分にできること～

◇主催 天理教婦人会

◇期間 立教182年(2019年)5月1日(水)～9月16日(月・祝)

◇プログラム(所要時間 約2時間半)

親神様、教祖、祖霊様 礼拝

開会あいさつ・ビデオ1・講話・感話・ビデオ2・おつとめ・閉会あいさつ

親神様、教祖、祖霊様 礼拝

◇対象: 婦人会員 ◇会場: 国内、海外各地で開催 ◇参加費: 500円

※決起の集い会場一覧は後日お知らせします。又は、下記のページを参照。

<https://fujinkai.tenrikyo.or.jp/?p=12028>

## 松原支部、本部月次祭参拝車両運行のお知らせ 《3月26日分》

○交通費 1,000円 ○昼食(お弁当、お飲物は各自) ●8:00 河内天美駅集合(出発) ●8:15 高見ノ里駅集合(出発) ●8:30 河内松原駅集合(出発)

申込先 ☎072-332-3746 本福修分教会 松本篤司まで。(※送迎先など詳細は御相談下さい。)

## 松原支部なんでもたすけあい隊

各家庭では『一寸したいこと・一寸手を加えたいこと・一寸直したいこと』等、色々にあると思われます。しかし手が足りない、年寄りばかりで動けない、お困りの方が居られましたら、遠慮なくご相談下さい。本芝福分教会 ☎(331-0007) 小松崎 ☎(090-4301-7792)

## 松原支部 地域ひのきしん

河内天美駅前広場 第1日曜 5時～6時  
天美北児童公園 第2日曜 9時～10時  
阿保公園 ★2月は中止とさせていただきます  
阿保東部第一公園 第4日曜 9時～10時



★支部活動へのご質問等は組長にお尋ねください。

- 1組 大平六郎 ☎336-3185 西野々1丁目17-28  
(副組長)松本篤司 ☎332-3746 阿保1丁目12-1  
2組 綿谷善和 ☎336-5859 新堂5丁目324-4  
3組 朝倉裕三 ☎331-7914 東新町5丁目18-15  
4組 河竹久子 ☎331-3936 天美東2丁目165-1

教区・支部  
ねっと  
松原支部



## 「全ようぼく家庭へ声を」

「教区・支部ねっと」の会場一覧を積極活用

### 4月29日全教一斉ひのきしんデー

恒例の「全教一斉ひのきしんデー」は4月29日(祝)、「感謝の心を寄せ合って 一手一つにひのきしん」をテーマに、国内外の会場で実施される。推進役を担う布教部(井筒梅夫部長)では、「全ようぼく家庭へ声を掛けよう!」をスローガンに掲げ、教友同士で声をかけ合うとともに、周囲の人々への積極的な参加呼びかけを促している。このほど、ひのきしんデーの全教区の会場一覧がインターネット上の「教区・支部ねっと」などで閲覧できるようになった。「情報ねっと」の各教区・支部のページに新設された「ひのきしんデー会場」では、実施日時や会場などを閲覧・印刷できるほか、SNS(ソーシャル・ネットワーク・サービス)を通じて共有できることなどから、参加呼びかけを後押しする新たな「ツール(道具)」として、積極的な活用が期待されている。

(天理時報 立教182年3月10日号1頁より)

次ページへ続く

## 「全ようぼく家庭へ声を」「教区・支部ねっと」の会場一覧を積極活用

(前ページより続き)

ひのきしんデーは日ごろのひのきしん活動の集大成として、全教のようぼく・信者が心一つに実動する日。統一活動日の4月29日は、各地の名所旧跡、海岸、公共施設など約1千300カ所で教友が汗を流す。

### 教区・支部ページ内にひのきしんデー会場

既報の通り、布教部では道友社(松村義司社長)と相談のうえ、近年のネットメディアの普及を踏まえ、これまで『天理時報』に掲載していた会場一覧に代わって、ネットに掲載する会場一覧を積極的に積極活用していくことを決定。時報に掲載していた「ひのきしんデー会場一覧」を、従来の「布教部ホームページ」はもとより、今年から「情報ねっと」でも閲覧できるようにした(海外会場と献血ひのきしん会場は後日、布教部ホームページに掲載予定)。

サイト内の全国47教区・570支部のページでは、「ひのきしんデー会場」の項目を新たに設置。ここでは、実施日時や会場などを閲覧・印刷したり、SNSを通じて会場情報を共有したりすることができる。

これに先立ち、布教部では2月例会の席上、「布教月報」(3月号)に「教区・支部ねっと 活用のでびき」を添付して配布。「情報ねっと」のさらなる活用を呼びかけたほか、道友社も『みちのとも』(2月号)誌上で「教内“情報ねっと”のいま」と題する特集を組み、会場を検索する際の手順などを詳しく紹介している(本紙3月24日号でも詳報予定)。

### 地域と直属の合力でようぼくの参加促す

一方、パソコンやスマートフォン(スマホ)等を利用しない人にも、ひのきしんデーへの参加を呼びかけるべく、布教部では、地域の会場を印刷して配布する案内チラシを作成した。

また各教区では、管内の会場一覧を教区報に掲載するほか、印刷した会場一覧を管内の教会に配布するなどして、周知徹底を図ることを申し合わせている。

このほか、支部内に所属教会の無いようぼく・信者には、時報の手配りによる“ようぼくネットワーク”を生かした参加呼びかけはもとより、案内チラシを全ようぼく家庭に配るなど声かけの徹底を促していく。

さらに今年は、地域と直属の合力で全ようぼく家庭に参加を呼びかけることを促進。直属教会では、月次祭や講社祭などの際に、ひのきしんデー当日に会場で提出する「参加カード」を事前配布することになっている。

このほか、「情報ねっと」や教区報などを活用し、ようぼく・信者が互いに誘い合って参加するよう呼びかけていく。

(天理時報 立教182年3月10日号1頁より)